

令和3年度使用教科用図書小田原市教科用図書採択検討部会（第2回）

議事録

- 1 日 時 令和2年7月13日（月）午後1時15分～午後4時43分
- 2 場 所 生涯学習センターけやき 大会議室
- 3 参加者 *小田原市教科用図書採択検討部会の委員…6名
田中 修、稲毛 真弓、本多 忠幸、川口 英明、
島田 武典、高橋 末哲
*事務局…3名
石井美佐子（教育指導課長）、高田秀樹（教職員担当課長）、
中山 晋（指導主事）

4 議 事

◆進行（石井 美佐子）

- ・みなさま、こんにちは。

ただ今より、令和3年度使用教科用図書採択のための第2回小田原市教科用図書採択検討部会を開催いたします。本日の出席者は6人で定足数に達しております。

- ・初めに、小田原市教科用図書採択検討部会 部会長の 田中校長からご挨拶をいただきます。

◆挨拶（田中 修）

- ・みなさん、こんにちは。採択検討部会長の田中でございます。
- ・今年は新型コロナウイルスの影響で、昨年度から通算すると3か月間の臨時休校があり、学校も一般社会も今までにない状況を経験しておりますが、そのような中、採択検討部会の皆様方におかれましては、ご出席をくださり、ありがとうございます。
- ・本日の目的は、教科用図書採択基準に照らして、教育委員会での協議を経て公正・公平に採択される際の、重要な資料の一つとなる、調査会の調査研究報告の検討でございます。令和3年度使用中学校教科用図書について、調査員が、調査研究の結果をまとめてくださいましたので、その報告を受け、本採択検討部会として調査表としてふさわしいものか協議いたします。
- ・検討部会員の皆様におかれましては、積極的にご意見やご質問をくださるよう

お願いしまして、私からの挨拶といたします。どうぞよろしくお願ひいたします。

◆進行（石井 美佐子）

- ・ありがとうございました。
- ・では、議事に入る前に本日の配付資料と日程について、事務局から説明します。

◆事務局（中山 晋）

- ・それでは私から本日の日程と内容、資料の確認をさせていただきます。
- ・本日は、令和3年度使用中学校教科用図書について、各種目の調査員報告者からの調査研究報告とその質疑及び協議を行います。報告順は次第にあるとおりで、途中で休憩をはさみます。
- ・なお、調査員は本年5月21日に委嘱を受け、「調査研究の観点」に基づき調査をしております。本日は文部科学省の教科書目録に掲載されている中で、教科書見本の届かなかった、「歴史・学び舎」を除く各教科書の調査結果を報告させていただきます。
- ・資料は、本日の次第と調査研究報告書を配付していますのでご確認ください。

◆進行（石井 美佐子）

- ・では、さっそく調査研究報告及び協議に入ります。協議におきましては、大きく2つの視点からご意見をいただきたいと思ひます。一つ目は「今後、教育委員が調査研究を進める上で適切な資料となっているか。わかりにくい表現がないか」、二つ目は「小田原市の生徒に必要な資質・能力を育むためにはどのような教科書が望ましいと考えるか。生徒にとって、あるいは教員にとってどうか」ということです。
- ・これからの議事進行は、設置要綱第4条に則り、部会長の田中校長にお願いいたします。よろしくお願ひいたします。

◆部会長（田中 修）

- ・みなさま、よろしくお願ひします。それでは早速、令和3年度使用中学校教科用図書について、各種目の調査員報告者からの調査研究報告とその質疑及び協議を行います。
- ・それでは、国語から、報告をしていただきます。よろしくお願ひします。

～国語調査員による報告～

◆部会長（田中 修）

- ・報告ありがとうございました。ではここで質問がありましたらお願いします。
（稲毛）1年の教材の前にある「プレ教材」とは具体的にどのようなものか。
（調査員）小学校の学習内容が端的に表現されているものである。

◆部会長（田中 修）

- ・では協議に入ります。国語の採択にあたってのご意見をお願いします。なお、皆様のご意見は、来週から行われる教育委員会定例会及び臨時会での教科書採択において、各教育委員の判断材料のひとつとなりますので、ぜひ多方面にわたるご意見をいただきたいと思えます。

～協議～（意見なし）

◆部会長（田中 修）

- ・観点項目ごとに各社の特徴が明記されており、調査・研究内容として適していると判断しますが、よろしいでしょうか。
- ・以上で国語の検討は終了します。調査員はここで退席します。ありがとうございました。
- ・次に書写の報告をお願いします。

～書写調査員による報告～

◆部会長（田中 修）

- ・報告ありがとうございました。ではここで質問がありましたらお願いします。
（川口）2次元コードのよさについて、説明を補足してほしい。
（調査員）生徒が見てわかりやすいものであると感じた。
（島田）「対話を通しての学習」という表記があるが、具体的にはどのような学習になるか。
（調査員）情報紙の作成や自分の書いたものを振り返るといったような活動の中で対話的な活動ができるようになっている。

◆部会長（田中 修）

- ・では協議に入ります。書写の採択にあたってのご意見をお願いします。

～協議～（意見なし）

◆部会長（田中 修）

- ・観点項目ごとに各社の特徴が明記されており、調査・研究内容として適してい

ると判断しますが、よろしいでしょうか。

- ・以上で書写の検討は終了します。調査員はここで退席します。ありがとうございました。
 - ・次に地理・地図の報告をお願いします。地理、地図の順で報告をお願いします。
- ～地理・地図調査員による報告～

◆部会長（田中 修）

- ・報告ありがとうございました。ではここで質問がありましたらお願いします。はじめに地理についていかがでしょうか。
- （本多）地理の授業において、資料活用能力は歴史や公民にも共通する非常に重要な点であると考えます。知識や技能の習得に関するコーナーは各社で取り上げられているか。
- （調査員）各社で工夫ある取組がされている。
- （川口）他者との学びあいを実現するためには、ディベートは大変有効であると考えている。私は授業で実践することが大変難しいと考えているのだが、調査表にあるディベートについて、取り上げられている題材を紹介してほしい。
- （調査員）読み比べている中で、ヨーロッパの地方の独立についてなど、様々な題材があったことを記憶しているが、各社ごとの題材は正確に覚えていないのでお答えができない。（※1）
- （田中）キャラクターの言葉で示すことが、どのように言語能力の育成につながるのか。
- （調査員）生徒の思考・つぶやきを表すツールとして使われている。
- ・次に地図についていかがでしょうか。
- （田中）フラットデザインやカラーユニバーサルデザインについては両教科書で配慮されていると考えてよいか。
- （調査員）表現は違うが、両方とも配慮されている。
- （島田）サイズが違うと思うが、大きいことで重くなってしまふなどの弊害はないか。
- （調査員）重さの違いはさほど感じなかった。大きさはそれぞれの教科書会社の趣旨を生かしている。あとは、それをどのように教員や生徒が活用する

かによる。

(稲毛) 「3分野の教科書との連携」とは、地理・歴史・公民のことでよいか。

(調査員) その通りである。

◆部会長(田中 修)

- ・では協議に入ります。地理・地図の採択にあたってのご意見をお願いします。
はじめに地理についてのご意見をお願いします。

～協議～(意見なし)

- ・続いて地図についてのご意見をお願いします。

～協議～(意見なし)

◆部会長(田中 修)

- ・地理・地図ともに、観点項目ごとに各社の特徴が明記されており、調査・研究内容として適していると判断しますが、よろしいでしょうか。

◆事務局(石井 美佐子)

- ・先ほどご質問のあったディベートの具体例については、採択資料として教育委員に報告できるように改めて調査員に調査を依頼したいと思います。

◆部会長(田中 修)

- ・では、採択を行う教育委員会の定例会まではまだ日程がありますので、調査員の方にはお願いをしたいと思います。
- ・以上で地理・地図の検討は終了します。調査員はここで退席します。ありがとうございました。
- ・次に歴史の報告をお願いします。

～歴史調査員による報告～

◆部会長(田中 修)

- ・報告ありがとうございました。ではここで質問がありましたらお願いします。

(川口) 歴史の疑似体験とはどのようなものか。

(調査員) 見開きいっぱい当時の生活様式が描かれていて、臨場感を味わうことができるものである。

(稲毛) 報告の中にあつた、歴史的事項の比較・推移・つながりということについて、さらに詳しく説明してほしい。

(調査員) 歴史を時代や事象ごとに区切るのではなく、歴史を大きな流れとして

生徒が捉えられるようにポイントを示している。

(田中) Xチャート、Wチャート、くらげチャートなどのツールについて説明いただきたい。また、色をわけることで高校の学びにつながるという説明を詳しくお願いしたい。

(調査員) チャートは、各単元のまとめのツールとして使われている。政治・文化などの観点ごとに使い分け、生徒の思考をサポートするものとなっている。

高校の歴史につなげることを強調する意味で色分けがされていた。

(稲毛) 単元構成が3部構成であることが学習のしやすさにどうつながっているか。

(調査員) 3部構成というのは、学習指導要領の内容のA・B・Cに対応した作りになっているので整理しやすくなっている。

◆ 部会長 (田中 修)

・では協議に入ります。歴史の採択にあたってのご意見をお願いします。

～協議～ (意見なし)

◆ 部会長 (田中 修)

・観点項目ごとに各社の特徴が明記されており、調査・研究内容として適していると判断しますが、よろしいでしょうか。

・以上で歴史の検討は終了します。調査員はここで退席します。ありがとうございました。

・次に公民の報告をお願いします。

～公民調査員による報告～

◆ 部会長 (田中 修)

・報告ありがとうございました。ではここで質問がありましたらお願いします。

(本多) 出版社によって「学習課題」を明記しているところとないところがあるが、どの出版社も冒頭に課題を示していると考えてよいか。

(調査員) その通りである。

(川口) グループでの話し合いとあるが、どのくらいの頻度で現れているか。

(調査員) 各章で取り上げられ、有効活用できるものとなっている。

(田中) 主体的・対話的で深い学びについては、各社とも反映されているという

ことでよいか。

(調査員) 学習指導要領の趣旨は抑えられていると判断している。

(島田) オリンピック・パラリンピックの記載があるが、延期になったことも含め、そのまま使えるものか。

(調査員) 例えば開会式を演出している野村萬斎氏の話は、オリンピック・パラリンピックに限らず日本の伝統文化の視点で書かれているので延期となることは影響しない。

◆部会長 (田中 修)

・では協議に入ります。公民の採択にあたってのご意見をお願いします。

～協議～ (意見なし)

◆部会長 (田中 修)

・観点項目ごとに各社の特徴が明記されており、調査・研究内容として適していると判断しますが、よろしいでしょうか。

・以上で公民の検討は終了します。調査員はここで退席します。ありがとうございました。

・次に数学の報告をお願いします。

～数学調査員による報告～

◆部会長 (田中 修)

・報告ありがとうございました。ではここで質問がありましたらお願いします。

(本多) 情報活用能力の育成の項目についてプログラミング教育が記載されているが、各社で独自の課題を掲載しているか。

(調査員) 小学校で学習した内容をいかすコンテンツ等が各社で取り上げられている。

(田中) 「単元ごとの利用の課題」とはどのようなものか。

(調査員) 基礎・基本を学んだあとの応用的な内容が各節の後に設定され、数学的活動を生かした学びができるようになっている。名称は違っても、どの出版社でも設定されているものである。

◆部会長 (田中 修)

・では協議に入ります。数学の採択にあたってのご意見をお願いします。

～協議～ (意見なし)

◆部会長（田中 修）

- ・観点項目ごとに各社の特徴が明記されており、調査・研究内容として適していると判断しますが、よろしいでしょうか。
- ・以上で数学の検討は終了します。調査員はここで退席します。ありがとうございました。
- ・次に、理科の報告をお願いします。

～理科調査員による報告～

◆部会長（田中 修）

- ・報告ありがとうございました。ではここで質問がありましたらお願いします。
（島田）2次元コードの動画が使えるとあるが、学校外でも使えるのか。
（調査員）スマホ等で読み取ることができれば、家庭でも見ることができる。
（田中）「日常生活に何気なくやっていること」の具体例はどのようなものか。
（調査員）日常生活に即して、例えば「花火で音が遅れて聞こえてくるのはなぜだろう」ということが、どの章でも記述してある。
（稲毛）アイデアボードはどのように活用できるか。
（調査員）今の授業でもホワイトボードを各班で1つ使っているが、書けない生徒が出てくる。教科書についていることで個人で記入ができるので便利であると個人的には感じた。

◆部会長（田中 修）

- ・では協議に入ります。理科の採択にあたってのご意見をお願いします。

～協議～（意見なし）

◆部会長（田中 修）

- ・観点項目ごとに各社の特徴が明記されており、調査・研究内容として適していると判断しますが、よろしいでしょうか。
- ・以上で理科の検討は終了します。調査員はここで退席します。ありがとうございました。
- ・ここで10分間の休憩に入ります。15:05から再開します。

～休憩～

◆部会長（田中 修）

- ・時間になりましたので再開します。音楽・器楽の報告をお願いします。音楽、

器楽の順で報告をお願いします。

～音楽・器楽調査員による報告～

◆部会長（田中 修）

- ・報告ありがとうございました。ではここで質問がありましたらお願いします。
はじめに音楽についていかがでしょうか。

（稲毛）2次元コードでアクセスできる情報とはどのようなものか。

（調査員）教材についての資料が読み取れるようになっている。また、教材ごとについているコンテンツはその教材に関する内容を直接見ることができる。

（本多）用意されているワークシートは單元ごとのものか。

（調査員）すべての教材というわけではないが、特に創作活動をする場面など、学習を深める場面についている。

- ・次に器楽についていかがでしょうか。

（川口）音楽と器楽は同じ出版社の方がよいか。違っててもかまわないか。

（調査員）個人的には、同じ教科の方が学びのつながりの点でよい。

◆部会長（田中 修）

- ・では協議に入ります。音楽・器楽の採択にあたってのご意見をお願いします。
はじめに音楽についてのご意見をお願いします。

～協議～（意見なし）

- ・続いて器楽についてのご意見をお願いします。

～協議～（意見なし）

◆部会長（田中 修）

- ・音楽・器楽とも、観点項目ごとに各社の特徴が明記されており、調査・研究内容として適していると判断しますが、よろしいでしょうか。
- ・以上で音楽・器楽の検討は終了します。調査員はここで退席します。ありがとうございました。
- ・次に美術の報告をお願いします。

～美術調査員による報告～

◆部会長（田中 修）

- ・報告ありがとうございました。ではここで質問がありましたらお願いします。

(島田) 「造形的視点」ということについて、もう少し詳しく説明してほしい。

(調査員) 鑑賞の際に見るポイントをキーワードで示したものを表している。この視点をもとに製作に取り組む際に、自ら考え表現する力を育むものと考えてる。

◆部会長 (田中 修)

・では協議に入ります。美術の採択にあたってのご意見をお願いします。

～協議～ (意見なし)

◆部会長 (田中 修)

・観点項目ごとに各社の特徴が明記されており、調査・研究内容として適していると判断しますが、よろしいでしょうか。

・以上で美術の検討は終了します。調査員はここで退席します。ありがとうございました。

・次に保健体育の報告をお願いします。

～保健体育調査員による報告～

◆部会長 (田中 修)

・報告ありがとうございました。ではここで質問がありましたらお願いします。

(川口) 運動分野ではいい見本の動画を見ることは参考になると思う。各教科書の動画はどうであったか。

(調査員) 動画で目にひいたものは保健分野である。交通事故の状況などについては授業で活用しやすいと感じた。これはどの社も共通に感じたことである。

(島田) 動画による心肺蘇生法の実習があると書いてあるが、他の社はどうか。

(調査員) この点については会社ごとの比較はしていないので、再度調べておきたい。(※2)

(田中) では、教育委員会定例会までをお願いしたい。動画に関連して、シミュレーションと書いてあるところがあるが、授業では扱いやすいものか。

(調査員) 見てわかりやすいものであると感じたが、教室内での活用については、今後研究していく必要がある。

◆部会長 (田中 修)

・では協議に入ります。保健体育の採択にあたってのご意見をお願いします。

～協議～（意見なし）

◆部会長（田中 修）

- ・観点項目ごとに各社の特徴が明記されており、調査・研究内容として適していると判断しますが、よろしいでしょうか。
- ・以上で保健体育の検討は終了します。調査員はここで退席します。ありがとうございました。
- ・次に技術の報告をお願いします。

～技術調査員による報告～

◆部会長（田中 修）

- ・報告ありがとうございました。ではここで質問がありましたらをお願いします。
- （川口）技術科は指導時間が限られていると思うが、それぞれの教科書は少ない授業時間で生徒に必要な学びが達せられるものだと思うか。
- （調査員）興味関心を大事にする、あるいは現代社会の課題を見つめる、など表し方は違うが、子ども達に投げかけているという点では共通であると感じた。
- （田中）「まとめ」と「振り返り」についてどのように扱われているか。
- （調査員）どの教科書もまとまりの終わりのところでまとめができるようになっている。
- （稲毛）技術の持つプラス面・マイナス面というのはどのような部分か。
- （調査員）例えば、材料における環境への配慮と価格など、様々なメリット・デメリットが分かるようになっている。
- （稲毛）情報活用能力としてそれに関することがあるか。
- （調査員）インターネットの使い方については、メリット・デメリットがあることについて自分は強く感じた。

◆部会長（田中 修）

- ・では協議に入ります。技術の採択にあたってのご意見をお願いします。

～協議～（意見なし）

◆部会長（田中 修）

- ・観点項目ごとに各社の特徴が明記されており、調査・研究内容として適していると判断しますが、よろしいでしょうか。

・以上で技術の検討は終了します。調査員はここで退席します。ありがとうございました。

・次に家庭の報告をお願いします。

～家庭調査員による報告～

◆部会長（田中 修）

・報告ありがとうございました。ではここで質問がありましたらお願いします。

（川口）防災について記載のある教科書とない教科書があるが。

（調査員）全社に記載はあるが、特別に巻末等でページを設けているところのみ記載している。

（田中）「プロに聞く」「先輩からのエール」などのコーナーはどういうものか。

（調査員）家庭科と結びつく職業の方へのインタビューとなっている。

◆部会長（田中 修）

・では協議に入ります。家庭の採択にあたってのご意見をお願いします。

～協議～（意見なし）

◆部会長（田中 修）

・観点項目ごとに各社の特徴が明記されており、調査・研究内容として適していると判断しますが、よろしいでしょうか。

・以上で家庭の検討は終了します。調査員はここで退席します。ありがとうございました。

・次に外国語の報告をお願いします。

～英語調査員による報告～

◆部会長（田中 修）

・報告ありがとうございました。ではここで質問がありましたらお願いします。

（島田）小学校との接続に関して、先生が教える際には、はじめにまとまって復習がした方がよいのか、章などに細分化されている方がいいのか。

（調査員）現在は教科書に入る前に、小学校との接続の内容を扱うことが多いように思う。今回の改訂にあたって、各教科書では小学校との円滑な接続を念頭に、耳から聞く内容を前の方にもってきている。

（川口）実施の生活の場面に即しているものはあるか。

（調査員）２コママンガ形式で実際の場면을例示しているものは生徒が理解をし

やすいものであると感じた。また、2次元コードで画像を見ることができ
るものもあるので、生徒は想像しやすいものとなっている。

(高橋) 2次元コードの数は各社どうなっているか。また、授業でどのように扱
えるか。

(調査員) 全ての教科書の個数を調べたわけではないが、全ての教科書について
おり、本文や単語を聞くことができる。画像やアニメーションがあったり、
リスニング問題が出てきたりといった工夫がみられるものもあった。

(本多) 小学校からの接続に関して、現在小学校で使っている教科書会社と違う
会社のものを使っても、問題はないか。

(調査員) 小学校の指導についてすべては把握していないが、教え方にばらつき
があるのは実際にある。小中引継の際にすり合わせも行う必要があるの
は現状である。

◆事務局 (石井 美佐子)

- ・どの教科書についても小学校で学習することは踏まえていると考えられるので、
小学校と教科書を揃えなければいけないという制約は考えていない。

(島田) 中学校で習う英語はアメリカ英語ということによいか。

(調査員) その通りである。

(田中) 4 : 5 : 4 と書いてあるのは、4線の幅のことか。

(調査員) その通りである。どの教科書も書きやすさに配慮されていた。

◆部会長 (田中 修)

- ・では協議に入ります。英語の採択にあたってのご意見をお願いします。

～協議～ (意見なし)

◆部会長 (田中 修)

- ・観点項目ごとに各社の特徴が明記されており、調査・研究内容として適してい
ると判断しますが、よろしいでしょうか。

- ・以上で英語の検討は終了します。調査員はここで退席します。ありがとうございました。

- ・次に道徳の報告をお願いします。

～道徳調査員による報告～

◆部会長 (田中 修)

・報告ありがとうございました。ではここで質問がありましたらお願いします。

(島田) 生命尊重やいじめ問題を扱う時期について説明があったが、他に特徴のあるものがあれば、説明をお願いしたい。

(調査員) 特色ある所では、生命尊重やいじめ問題についてユニットとして3時間扱っているところもある。

(田中) 始まりが右ページからとしていることが、なぜ、生徒の困難さに応じた工夫につながるのか。

(調査員) 支援を要する生徒にとっては、常に同じ場所から教材が始まるということだけでも見やすいことになると思えば記したところである。

◆部会長 (田中 修)

・では協議に入ります。道徳の採択にあたってのご意見をお願いします。

～協議～ (意見なし)

◆部会長 (田中 修)

・観点項目ごとに各社の特徴が明記されており、調査・研究内容として適していると判断しますが、よろしいでしょうか。

・以上で道徳の検討は終了します。調査員はここで退席します。ありがとうございました。

・では、ここですべての報告・協議が終了ということになります。ここで、その他として、事務局から議事がありますか。

◆事務局 (中山 晋)

・ありません

◆部会長 (田中 修)

・なし ということですので、ここで議事を終了させていただき、議長の任も解かせていただきます。

◆進行 (石井 美佐子)

・田中先生、議事進行をありがとうございました。また、委員の皆様もたくさんのご意見をいただきありがとうございました。

・確認事項を述べさせていただきます。

・今日の質問にありました、大きく2つあるうち、一つ目、調査書に反映させた方がよいもの、すなわち、わかりやすさや公平性の観点で補足した方がよいも

の、それからもう一つ、議事録の中で反映させた方がよいものについては、この後補足をさせていただきたいと思います。この後、事務局で議事録を作成し、部会長に確認をしていただいた後、教育委員にお示しするということで進めさせていただきますが、よろしいでしょうか。

- ・では連絡を2点、事務局よりさせていただきます。

◆事務局（中山 晋）

- ・1点目ですが、本日配付している資料のうち、調査研究報告書は回収させていただきます。今指導課長からありました通り、調査表は確認の上、修正をさせていただきます。机の上にそのまま置いておいてください。傍聴の方も帰りに受付にお出してください。調査表は採択がすべて終わった後に、修正したものをホームページに掲載させていただきます。
- ・2点目ですが、特別支援学級の教科用図書については、毎年採択することになっております。これは「学校教育法附則第9条」によるものです。本日は皆さまに審議をしていただきませんでした。各学校が児童・生徒一人一人の状況に応じて選択した図書を、教育委員会が、教科書として採択するものとなっております。7月28日に行われる教育委員会定例会での採択となりますのでご承知おきください。
- ・以上です。よろしくお願いいたします。

◆進行（石井 美佐子）

- ・本日は大変お忙しい中をご出席頂きまして、本当にありがとうございました。これをもちまして第2回の小田原市教科用図書採択検討部会を終了いたします。ありがとうございました。

☆補足

検討部会で回答が不明確であった点については、調査員が再調査し、次の回答を得た。この点については、本議事録を通じて教育委員に報告するものとする。

（※1：地理）

生徒の話し合い活動については、「ディベート」「ディスカッション」「意見を交換しよう」などの名称で各社が取り上げている。内容についてはEU統

合に関する多様性の問題や、東京への一極集中についてなど、現在の社会における諸問題を取り扱っており、各社それぞれ生徒が意見を出しやすい工夫をしている。

(※2：保健体育)

心肺蘇生法の動画については、どの教科書会社でも、教科書にある2次元コードを使って見られるようになっている。教科書にも写真や図が使われており、出版社による差はあまりないと感じた。